



2023年1月27日

各位

会社名 三谷産業株式会社
 代表取締役社長 三谷 忠照
 コード番号 8285 (東証プライム・名証プレミア)
 本社所在地 石川県金沢市玉川町1番5号
 問い合わせ先
 責任者役職名 専務取締役 財務担当
 氏 名 西野 誠治
 T E L 076 (233) 2151

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお当社は、継続的な安定配当の実施のため年間配当金総額の3倍程度の水準を配当積立金として確保していることから、2023年3月期の期末配当金については1株当たり4円50銭(年間9円)を予想しており、前回発表予想を維持しております。

記

●業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 87,000	百万円 2,000	百万円 2,600	百万円 1,600	円 銭 25.99
今回修正予想(B)	89,000	900	1,600	850	13.81
増減額(B-A)	2,000	△1,100	△1,000	△750	
増減率(%)	2.3	△55.0	△38.5	△46.9	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	84,427	1,140	1,966	1,424	23.14

修正の理由

売上高は、主に以下の事業セグメントの売上高が増減した結果、前回発表予想を上回る見込みであります。

増加要因

- (1) 化学品関連事業について、化成品販売は、顧客の稼働が増加する見込みであることに加えて、化成品や原材料の値上げにより販売価格が上昇したこと。環境ビジネスは、メタル回収および触媒ビジネスにおいて新規顧客開拓により取扱量が増加する見込みであること。

- (2) エネルギー関連事業について、石油製品は、原油価格の上昇により販売価格が高い水準で推移し、販売数量も堅調に推移する見込みであること。また民生用LPガスについても、LPガス輸入価格の上昇により販売価格が高い水準で推移し、販売数量も新規顧客の獲得等から堅調に推移する見込みであること。

減少要因

- (1) 空調設備工事関連事業について、当期は北陸地区において大型リニューアル工事および首都圏において大型新築工事を受注した一方で、想定よりも着工・進捗が遅れたことにより、当期中に計上を見込んでいた売上計上時期が翌期以降になると見込まれること。
- (2) 樹脂・エレクトロニクス関連事業について、現在、自動車部品関連の需要が回復基調にあるものの、これまで発生していた自動車部品の需要減少に影響される受注の落ち込み分をカバーできない見込みであること。

営業利益は、以下を主要因として前回発表予想を下回る見込みであります。

- (1) 空調設備工事関連事業について、当期は北陸地区において大型リニューアル工事および首都圏において大型新築工事を受注した一方で、想定よりも着工・進捗が遅れたことにより、当期中に計上を見込んでいた売上総利益の計上時期が翌期以降になると見込まれること。
- (2) 樹脂・エレクトロニクス関連事業について、現在、自動車部品関連の需要が回復基調にあるものの、これまで発生していた自動車部品の需要減少に影響される受注の落ち込み分をカバーできず、売上総利益が減少する見込みであること。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益の減少を主要因として前回発表予想を下回る見込みであります。

- (注) 上記の業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上